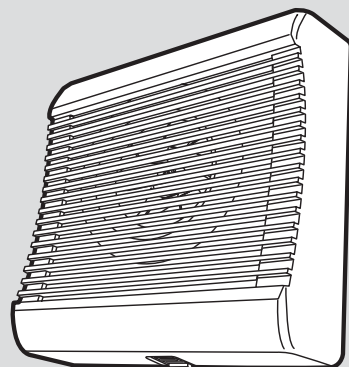


# パイプ用ファン

【24時間常時換気対応】

PX-100CP (コネクター付)

PX-100CPS (コネクター付・本体入切スイッチ付)



## 取扱説明書(保証書付)

ご購入いただきありがとうございます。

なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。

万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

**ご使用になる前に** この取扱説明書(保証書付)を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

※ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例







⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。














●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

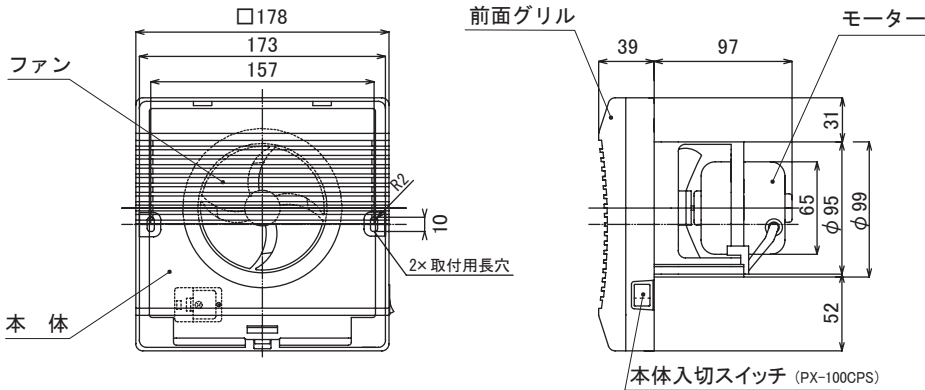
# 〈安全上のご注意〉

換気扇を正しく安全にお使いいただくために、つぎのことを必ずお守りください。

 警 告	
	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
	お手入れの際は必ずスイッチを切り、さらに電源(ブレーカースイッチ)を切ってから行ってください。また、ぬれた手でスイッチや電源の操作をしないでください。感電やケガをすることがあります。
	水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。
	浴室内に壁スイッチを設置しないでください。ショート・感電の恐れがあります。
	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクト及び本体部が貫通する場合、金属製ダクト及び本体部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。漏電した場合、発火することがあります。

 注 意	
	交流100Vを使用してください。火災・感電の原因となります。
	直接炎があたる恐れのある場所には取り付けしないでください。火災の恐れがあります。
	電源コードがいたんだりした場合は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	ファンを決して取り外さないでください。異音・故障の原因となります。
	本体の取り付け工事は充分強度のあるところを選んで確実に行ってください。落下によりケガをすることがあります。
	居室・トイレ・洗面所に取り付けてください。それ以外の使用はしないでください。故障の原因となります。
	塩害・温泉害の発生している場所には故障の原因になりますので取り付けしないでください。
	グリルの取り付けは確実に行ってください。落下によりケガをする恐れがあります。
	本体は確実に取り付けてください。落下によりケガをする恐れがあります。
	掃除の際モーター・コンデンサー・スイッチ・コネクタ(速結端子)等の電気部品は水に浸したりしないでください。感電・故障の原因になります。
	運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れないでください。ケガの恐れがあります。
	ご使用中に異常「回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い・振動」等が発生したら直ちに使用をやめてください。火災や感電の恐れがあります。

# 各部の名称



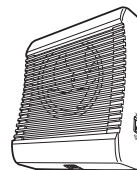
付属品  
 タッピングねじφ4.0×25:2本  
 パッキン:1本

# 使いかた

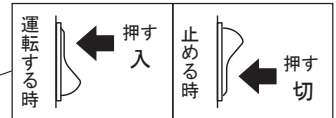
- 壁スイッチもしくは本体入切スイッチ(PX-100CPS)で「排気」、「停止」の操作をします。

## ご注意

24時間換気用としてご使用の場合は直接ブレーカーに接続されている場合があります。運転を停止される場合は、ブレーカーを「切」の位置にしてください。



※PX-100CPS(入切スイッチ付)



# 使用上の注意

- 回転中のファンに、指やものを入れないでください。ケガの原因となります。



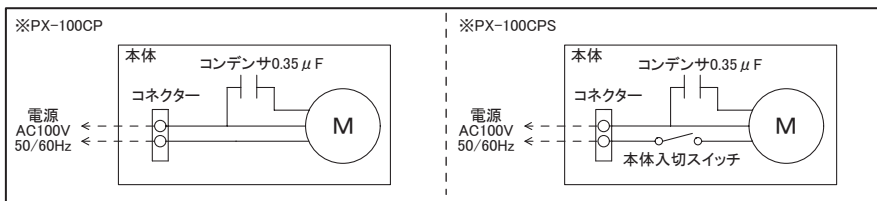
- お使いになる前には、必ずコードや差込みプラグを点検してください。いたんまま使いますとやけど、感電、火災などの原因となります。

## 点検

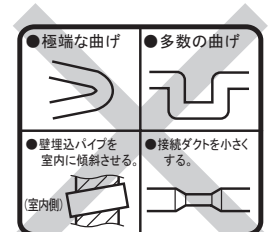


# 取り付け時の注意

- ①壁・天井からの距離を守ってください。グリルの着脱ができなくなります。
- ②木枠や本体の固定が不十分ですと、振動や騒音などの原因となりますのでご注意ください。
- ③本体と壁面の間に隙間ができないようにしてください。本体と壁面に隙間ができると空気もれの原因となります。
- ④取付工事は必ず専門の工事店へ依頼してください。
- ⑤電源は必ず正しく配線された交流100ボルトを使ってください。
- ⑥配線コード(VVFケーブル φ1.6, φ2.0)を皮むきして、コネクターに芯線が止まるまで確実に奥まで強く差し込んでください。
- ⑦(図2)のような配管工事はしないでください。
- ⑧コンクリートなどの壁穴には直接本体を取り付けしないでください。取り付けが不十分になり、本体が落下する恐れがあります。
- ⑨メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の建築物に金属製ダクト及び本体部が貫通する場合、金属製ダクト及び本体部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。



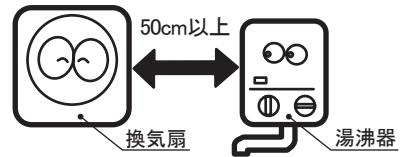
(図1)



(図2)

## 取付場所の選びかた

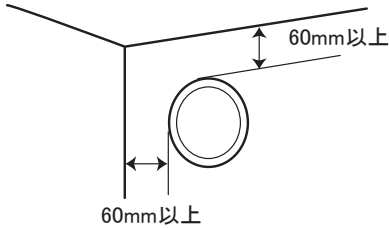
- 本製品は屋内用です。パイプ用ファンの取付場所は、付近の温度が40℃以上になる場所や、薬品を使う場合には取り付けないでください。絶縁が悪くなり感電する恐れがあります。
- 効率よく換気するため、壁に取り付けてください。
- ガス湯沸器からは50cm以上離して取り付けてください。



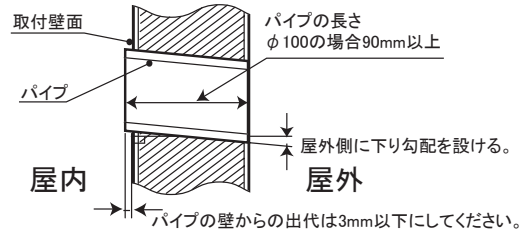
# 取り付けかた

## パイプの取り付け

①パイプの取付穴は壁や天井から60mm以上離してください。

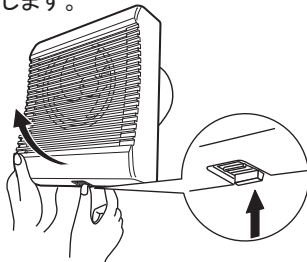


②パイプ(別売品)を壁に埋め込む。  
(パイプは必ず取り付けてください。)

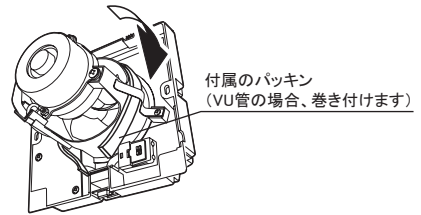


## 本体の取り付け

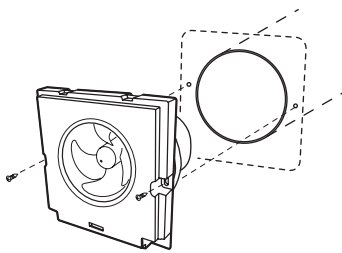
1. グリル下部の突起を押し、下方を引き上げてグリルをはずします。



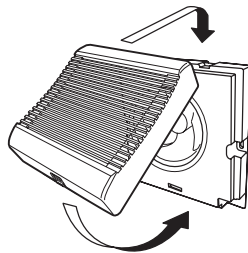
2. VU管(内径107mmのもの)の場合、本体筒部の上に付属のパッキン(風漏れ防止用)を巻き付けます。  
※VP管(内径100mmのもの)の場合はそのまま挿入します。



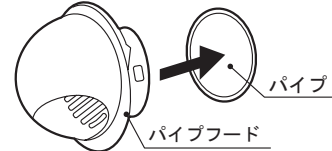
3. 本体をパイプに差込み付属のねじ(2本)で、固定します。



4. グリルの上部を本体上部にひっかけ、下部を押し、はめ込みます。



5. 外壁面には、別売パイプフード(ベントキャップ)等を取り付けます。



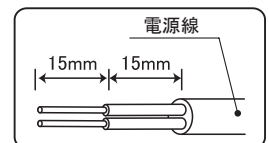
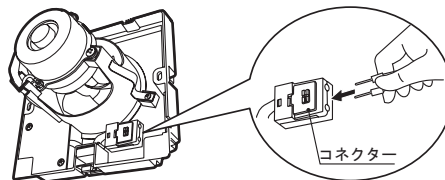
※特に薄壁の場合、パイプフード(ベントキャップ)が、パイプ用ファン本体に当たらないよう施工してください。【パイプフード(ベントキャップ)は別売】

## 電源線接続

- 電源線(VVFケーブル φ1.6, φ2.0)を皮むきして、コネクタに芯線が止まるまで確実に奥まで強く差し込んでください。

### ご注意

- 配線工事やスイッチの取り付けは必ず工事店依頼してください。●壁スイッチ(別売品)は必ず活線側に取り付けてください。



## 試運転を行う

以上で、換気扇の取付が完了しました。次の取り付けと運転について確認してください。

- 製品の取付強度が十分であること。●運転・停止するかを確認してください。●運転したとき異常音・異常振動がないこと。

# お手入れのしかた

●お手入れをする前には必ず電源を切ってください。

## ご注意

本体やファンなどにホコリや汚れが付着したままご使用されますと、風量低下や異音の原因になります。目安として約1ヶ月に1度の掃除・点検をお願いします。

### グリルの掃除

- グリルを外します。(本体の取付け1.参照)
- 中性洗剤溶液に浸した布をしぼって、汚れをふきとります。その後、水でしぼった布で洗剤が残らないように十分ふきとってください。

### 本体の掃除

- 本体は取り付けたまま汚れをふきとってください。

### お手入れが終わりましたら

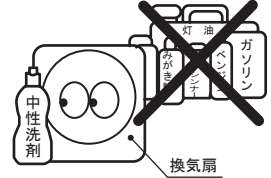
- グリルを取り付けます。(本体の取付け4.参照)
- つぎのことを確かめ異常がないか確認してください。
  - ①グリルが確実に取付けられていること。不完全ですと落下することがあり危険です。
  - ②運転して異常な振動や騒音がないこと。

## ご注意

- モーターなどの電気部品は、水をかけないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因になります。また、洗剤、スプレー式クリーナーなどでの掃除はおやめください。
- お手入れは中性洗剤をご使用ください。アルコール、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。変色や傷、ひび割れの原因になります。
- お手入れの際は、必ず厚手の手袋を着用してください。



換気扇



換気扇

# 異常が生じた時

ご注意 ご家庭での修理は危険ですのでおやめください。

- 右の表に従って点検をしていただき、それでもなお異常のある場合は、事故防止のため使用を中止し、電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

異常内容	点検事項
運転しない。	●ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●ファンに何か当たっていませんか。

# 仕様

## 性能表

品番	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)	重量(kg)
PX-100CP/CPS	100	50/60	1.8/1.9	50/55	24/26	0.8

## 取付パイプ

(単位:mm)

品番	取付パイプ	外形	内径	長さ
PX-100CP/CPS	VP100	φ114	φ100	90以上
	VU100	φ114	φ107	

# アフターサービスについて


- ①この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店よりかならず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。保証書の記載内容により修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。日本電興(株)は販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。
- ④換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店または専門施工店が本書に記載の日本電興(株)へお問い合わせください。

## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

### (本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体に行っています。

本体表示例



【製造年】本体に西暦4桁で記載  
 【設計上の標準使用期間】15年  
 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火、けが等の事故に至る恐れがあります。  
 【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。

### (設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。

#### ●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

### ■標準使用条件

日本工業規格 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取扱説明書による
負荷条件	定格負荷(換気扇)		取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間 *a) 居室 2,193時間/年 トイレ 2,614時間/年	
注記 表の温度20℃・湿度65%は、JIS C9603の試験状態を参考としている。 *a)常時換気(24時間連続換気)のものは、8,760時間/年とする。			

## パイプ用ファン 保証書

形名	□PX-100CP, □PX-100CPS		
無償修理保証期間	お買い上げ年月日: _____年 _____月 _____日より1年間(本体)		
お客様	ご芳名 _____ 様 TEL _____ ご住所 〒 _____		
販売店	店名 _____ TEL _____ 住所 _____ 印		
製造年月			

本書は本書記載内容が無償修理を行うことをお約束するものです。上記「無償修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちに買い上げの販売店へお申し出ください。

●お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

#### <無償修理規定>

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無償修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります日本電興(株)各販売店へご相談ください。
3. 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
  - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の転倒、取付け場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
  - (ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
  - (ト) 取扱説明書で禁止されている設置をされた場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

#### 修理メモ

※この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権限を制限するものではありません。

# 日本電興株式会社

営業本部 〒486-0912 愛知県春日井市高山町2丁目31-5  
 TEL 0568(34)6688(代) URL <http://www.nihondenko.com>